

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦
(コード番号：4321 東証一部)
問 い 合 っ せ 先 取締役経営企画部長 吉川 泰司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

第 1 回無担保公募社債の買入消却に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 11 月 9 日に発行し本年 11 月 9 日に償還期限を迎える第 1 回無担保公募社債（以下「公募社債」）の相当の部分につき買入消却を行うことを決定致しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 買入消却の背景と理由

当社は、これまでの財務基盤強化の諸施策の流れを更に強固なものとし、市場環境の変化に応じて成長機会を捉えるべく新規投資を含めた反転攻勢に転じる経営方針を掲げております。本年 11 月に償還を迎える公募社債の消却を早期に実現することにより財務上の重要課題を早期に解決することは、当社の経営の更なる安定性と柔軟性の確保に資するものです。また、公募社債の消却に伴い、償還時までの当社の金利負担が軽減されることにより、一定の収益改善効果も生じます。当社は、今後の成長をより力強いものとし中期経営計画を実現すべく、引き続き財務基盤の強化を図って参る所存です。

なお、今般の公募社債買入消却にあたっては、従来からの当社の手元資金 5,451 百万円に加え、本年 8 月 3 日及び 4 日に払込みが終了しております公募増資及び第三者割当増資による調達資金のうち上限 7,500 百万円を充当しております。

2. 消却実施日

平成22年8月31日

3. 消却の内容

| | |
|---------------|-------------|
| (1) 消却前残存額面総額 | : 14,900百万円 |
| (2) 消却総額 | : 13,000百万円 |
| (3) 消却後残存額面総額 | : 1,900百万円 |

4. 業績に与える影響

今般の公募社債買入消却により、当初償還期限までの金利負担の軽減から営業外費用が約 73 百万円程度減少する見込みであり、また消却に伴う償還差益により特別利益として約 49 百万円が計上される見込みとなります。しかしながら、現在発表しております当社の当期業績予想については、これらの利益改善金額の規模に鑑み、修正を行いません。

【ご参考】

公募社債の主な内容

| | |
|----------|------------------|
| (1) 発行日 | 平成 19 年 11 月 9 日 |
| (2) 発行総額 | 15,000,000,000 円 |
| (3) 償還期限 | 平成 22 年 11 月 9 日 |
| (4) 利率 | 2.09% |

公募社債の買入に関する弊社担当者の連絡先

経営企画部 シニアマネジャー 中尾 彰宏
電話番号 03-3519-2594 (直通)
メール akihiro_nakao@kenedix.com

以 上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。